

## 国際標準化について

### 1. ISO とは

ISO(International Organization for Standardization : 国際標準化機構)は、最高レベルに位置付けられる国際規格を制定する代表的な国際機関である。その他の規格としては「社内規格」、「団体・工業会規格」、「国家規格」(JIS 等)、「地域規格」(CEN 等)がある。

### 2. ISO の組織

ISO の組織の中で、実際の規格を検討するのが技術管理評議会(TMB)の下にある、専門委員会(Technical Committee : TC)である。各 TC はその業務の種々を扱う分科委員会(Sub Committee : SC)及び、作業グループ部会(Working Group : WG)を設置できる。

### 3. ISO 規格制定までのプロセス

国際規格の作成・改定作業(プロジェクト)は、基本的に上述の TC/SC/WG で行われる。

プロジェクトの段階	名称	略号
0. 予備段階	予備業務項目 (Preliminary work item)	PWI
1. 提案段階	新業務項目提案 (New work item proposal)	NP
2. 作成段階	作業原案 (Working draft)	WG
3. 委員会段階	委員会原案 (Committee draft)	CD
4. 照会段階	国際規格案 (Draft International Standard)	DIS
5. 承認段階	最終国際規格案 (Final Draft International Standard)	FDIS
6. 発行段階	国際規格 (International Standard)	IS

### 4. Member Body について

ISOのMember Bodyは各国1団体であり、日本は日本工業標準調査会(JISC)がその任にある。TC205の国内審議団体としては建築住宅国際機構(IIBH)がJISCの委託を受けて活動している。

### 5. ISO/TC205(建築環境設計: Building Environment Design)について

新築建物及び既存建物の改修の設計において、許容できる室内環境と実効性のある省エネルギーのための標準化を行う。人間工学的要素、大気汚染質、温熱・音・光の特性の測定方法、建築環境機器と断熱の性能試験・格付けの方法は除く。

WG	作業項目	委員長
WG1	General principles(一般原則)	Mr. Eric Curd, UK
WG2	Design of energy-efficient buildings(建築の省エネルギー設計)	Prof. Dr. Essam E. Khalil, Egypt
WG3	Building control systems design(ビル制御システム設計)	Mr. Steven Bushby, United States
WG4	Indoor air quality(室内空気質)	Open
WG5	Indoor thermal environment(室内温熱環境)	Mr. Paul Spry, Australia
WG6	Indoor acoustic environment(室内音環境)	Mr. Kenneth Roy, United States
WG7	Indoor visual environment(室内視環境)	Prof. Marc Bourdier, France
WG8	Radiant heating and cooling systems(輻射暖冷房システム)	Prof. Kwang Woo Kim, Republic of Korea
WG9	Heating and cooling systems(冷暖房システム)	Mr. Johann Zirngibl, France
WG10	Commissioning(コミッショニング)	Dr. Masato Miyata, Japan